

上天草市立姫戸中学校 学校だより「12月号」
発刊 令和5年12月22日
校訓「自主」「責任」「礼儀」 文責 校長 小柿 勇

あした

朝あかね

育成したい力 『主体性』
見通す力 探究する力 貢献する力

生徒数

1年生10名 2年生17名、
3年生12名 全校生徒39名

姫戸中学校生徒会テーマ

『創意工夫』

己を磨き、新たな自分を見つけよう

学校教育目標：夢に向かって自身を成長させ、社会に貢献していく生徒の育成



実り多き2学期となりました



2学期と令和5年を振り返って

今日、2学期終業式を行いました。各学年を代表して1年生梅野楓夏さん、2年生山口実久さん、3年生梅野蒼徠さんが2学期の振り返りと新年の抱負を堂々と発表しました。新年の目標がすばらしかったです。

話は変わりますが、令和5年は「変化の年」でした。政治、経済、社会などいろいろな面で変化があった年です。まず思いつく「変化」は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、行動自粛やマスク着用などの要請がなくなったことです。これらの「変化」に柔軟に対応して、学校の教育活動が充実してきたことで、上の写真のように、子ども達は学校行事や学習・部活等に思いっきり活動することができるようになりました。決して忘れることのできないとても貴重な年となりました。保護者・地域の皆様からのたくさんのご協力をいただいた一年となりましたことに心より感謝を申し上げます。



小中合同持久走大会

12月2日(土)に行った小中合同持久走大会では、小学生も中学生も姫戸町のコースを一生懸命に走り切りました。姫戸小学校をスタート・ゴールに中学生は海岸道路の4、5Kmを男子も女子も自分の設定した目標タイムの更新を目指して一生懸命に頑張りました。

交通指導員の方々の見守りと沿道からの保護者・地域の皆様のあたたかいご声援が励みになり、最後まで力走する様子がとてもすばらしかったです。中学3年生にとっては、義務教育9年間走り続けてきた歩みを振り返りながら、よい思い出ができた生徒が多かったようです。

修学旅行

12月12日～14日に大阪、京都、奈良に修学旅行に行きました。今年の学年の旅行テーマは「温故知新」「故きを温め、新しきを知る」のテーマのもとに、日本の歴史と未来についてたくさんの体験を通じて学ぶことができました。また、旅の3つの喜びである「旅をデザインする喜び」「実際に旅を体験する喜び」「旅が蘇る喜び」を得ることができたようです。

この体験を生かして、これからの自分の学習や生活、進路へつなげてほしいと思います。また、故郷姫戸を離れて3日間を過ごしたことで、改めて地域のよさを見つめ直すきっかけができたのではないかと思います。



< P T A 活動報道 > ～2学期を終えて～

2学期は行事も多く保護者の皆様にはご理解とご協力誠にありがとうございました。新型コロナによる行動自粛等がなくなり学校行事には多くの保護者や地域の方々に来校していただく機会が増えました。地域行事も再開され、地域で活躍する子ども達の姿もたくさん見られるようになりました。新年も子ども達の成長のために、PTAとして支えていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。PTA会長 志水 友和